



ふじもと ひろし
本名 藤本 弘

ふるさと 高岡で まんが家 藤子・F・不二雄の原点にふれる

「子どものころ、ぼくは、“のび太”でした。」
高岡に生まれたひとりの気の弱い少年は、まんがに夢中になり、やがて日本を代表するまんが家になりました。このギャラリーは、そんな藤子・F・不二雄の、まんが家への夢を育んだ少年時代や、数々の人気作品を生み出した原点にふれることができるもうひとつの“ふるさと”です。

藤子・F・不二雄プロフィール

- | | |
|---|--|
| 1933年 12月1日 富山県高岡市に生まれる | 1964年 「オバケのQ太郎」を連載し、大ヒット
その後、「パーマン」「ドラえもん」などの傑作を次々と生み出し、児童まんがの新時代を築く |
| 1944年 小学校で転入生の安孫子素雄さんと知り合う | 1987年 “藤子不二雄”のコンビを解消
“藤子・F・不二雄”として「大長編ドラえもん」を中心に創作活動続ける |
| 1951年 手塚治虫先生にあこがれ、2人でまんがを投稿
毎日小学生新聞にて「天使の玉ちゃん」でデビュー | 1996年 9月23日、62年の生涯を閉じる |
| 1953年 ペンネームを“藤子不二雄”とする | |
| 1954年 本格的にまんが家をめざし、
安孫子さんと上京トキワ荘の住人となる | |
| 1963年 「すずめ口ポケット」「てぶくろてっちゃん」で
小学館漫画賞受賞 | |

高岡市 藤子・F・不二雄ふるさとギャラリー

〒933-0056 富山県高岡市中川 1-1-30 高岡市美術館 2F
お問い合わせ ☎ 0766-20-1170 (9:30~17:00)

<http://fujiko-artgallery.jp/>

開館時間 / 9:30~17:00(入館は16:30まで)
休館日 / 月曜日 ※月曜日が祝・休日の場合は開館し、翌平日に休館、年末年始(12月29日~1月3日)



	個人	団体(20名様以上)
一般・大学生	500円	400円(1名様)
高校生・中学生	300円	240円(1名様)
小学生・幼児(4歳以上)	200円	160円(1名様)
4歳未満	無料	無料

シニア(65歳以上)の方は個人・団体ともに400円
障害者手帳の提示により、障害者の方及び介護者(障害者手帳をお持ちの方お一人につき1名様まで)の観覧料が無料となります。

交通のご案内

- 新高岡駅より**
富山駅行バス(高岡駅経由)「中川」下車、徒歩2分
- 高岡駅より**
徒歩: 約20分(北東約2km)
JR氷見線: 「越中中川駅」下車、徒歩2分
万葉線: 「志貴野中学校前」下車、徒歩10分
バス: 高岡市民病院行バス「芸芸高校前」下車、徒歩1分
- 駐車場**
高岡市美術館地下駐車場: 乗用車/83台(9:00~18:00) 2時間まで駐車料金無料
高岡文化の森駐車場(屋外): 駐車料金無料

©藤子プロ
海の王子 ©藤子プロ・藤子スタジオ
オバケのQ太郎 ©藤子プロ・藤子スタジオ

すべては、
このまちから
はじまった。



**高岡市 藤子・F・不二雄
ふるさとギャラリー**
FUJIKO・F・FUJIO HOMETOWN ART GALLERY

5

原点としての高岡 デビュー夢にむかって

手塚先生のまんがに感激し、同人活動をコツコツと続け、やがて投稿からデビューへ。大きな夢に向かって進み始めました。その頃の創作活動の一部を中心に展示します。



4

原点としての高岡 ふるさと高岡

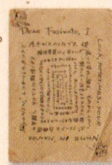
まんがを描くことが何より好きだった少年時代、先生はふるさと高岡でさまざまな創作活動を行っていました。14歳の時の手作り冊子『妖怪島』の本文を全ページ見ることができます。



3

原点としての高岡 手塚治虫先生との出会い

中学1年生の時に見て衝撃を受けたまんが『新寶島』。憧れの存在となった手塚先生との出会いを紹介します。手塚先生からもらったハガキも展示しています。



2

プロローグ 原点としての高岡

先生の手作り「幻燈機」を再現し、そこから映し出す「ふるさと高岡の記憶」として、先生の幼少・少年時代のお写真と、昭和初期の高岡の風景を、先生の言葉と共に映像でご覧いただけます。



1

エントランス

どこでもドアのゲートが展示室の入口です。ドアを通り抜けると、ここでしか見ることができない先生の作品世界が広がります。



6

上京

まんが家への夢を抱き、東京へ向かった先生の決意を、先生の「カバン」と共に展示します。



7

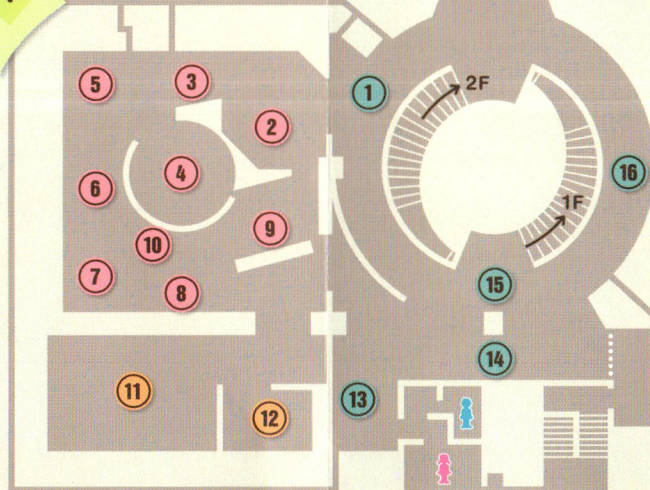
まんが家、藤子・F・不二雄

「良質の娯楽を提供したい」とまんがを描きつづけた先生の仕事に対する姿勢を、実際に使っていた愛用品と共に紹介します。



高岡市 藤子・F・不二雄 ふるさとギャラリー

トイレ エレベーター



8

まんが家、藤子・F・不二雄 名作まんがの数々

代表作のカラー原画を展示しています。



9

まんが家、藤子・F・不二雄 「ドラえもん」コーナー

「ドラえもん」のお話の中から少年時代に先生が体験した高岡の風景が感じられる作品を展示しています。原画と出版物の比較コーナーも見どころです。



10

藤子・F・不二雄ヒストリー

先生のあゆみを年表で紹介します。



11

企画展示室

期間限定の企画展示を開催します。



16

まんがライブラリー

自由に先生の作品を読むことができるスペースです。



15

ドラえもん像

高岡の伝統産業である「高岡銅器」により製作した、ドラえもん像です。



14

ギャラリーショップ

オリジナルグッズが買えるオフィシャルショップです。ぜひお立ち寄りください。



13

川崎市 藤子・F・不二雄 ミュージアム紹介

「川崎市 藤子・F・不二雄ミュージアム」を紹介するコーナーです。

12

オリジナルショートムービーの特別上映を行っています。

※ 上映作品は展示室内の表示、および公式WEBサイトでご確認ください。

